

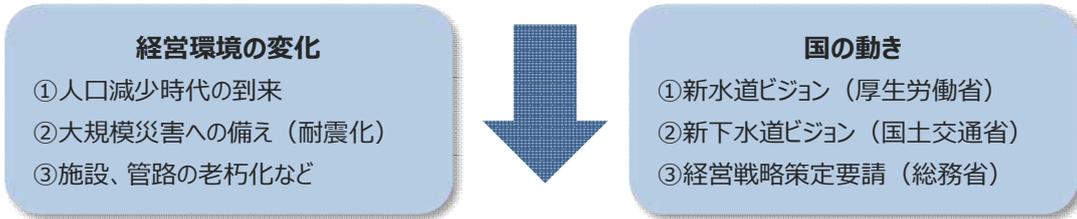
みやざき水ビジョン2020

概要版

宮崎市上下水道局

宮崎市上下水道事業マスタープラン
みやざき水ビジョン2010

計画期間の終了（令和元年度）



令和2年度（2020年度）から10年間の上下水道事業展開の新たな指針
『みやざき水ビジョン2020』

「水ビジョン」は、本市上位計画の「第五次宮崎市総合計画」や「宮崎市都市計画マスタープラン」とも連携しつつ、厚生労働省が示した「新水道ビジョン」、国土交通省が示した「新下水道ビジョン」の考え方を踏まえて策定、本市の上下水道事業の根幹を成す計画として位置づけます。

また、計画の名称を端的な表現とするため、マスタープランという表現を削除し、計画名称を「みやざき水ビジョン2020」としました。



計画期間は令和2年度から令和11年度までの10年間です。

計画期間中は、「みやざき水ビジョン2020」を上下水道事業の実施計画、「経営戦略」を水ビジョン達成のための投資・財政計画として、常に整合を図り、必要に応じて見直しを図りながら事業を推進してまいります。

第2章 宮崎市上下水道事業の沿革

上下水道事業の役割や事業のあゆみなど

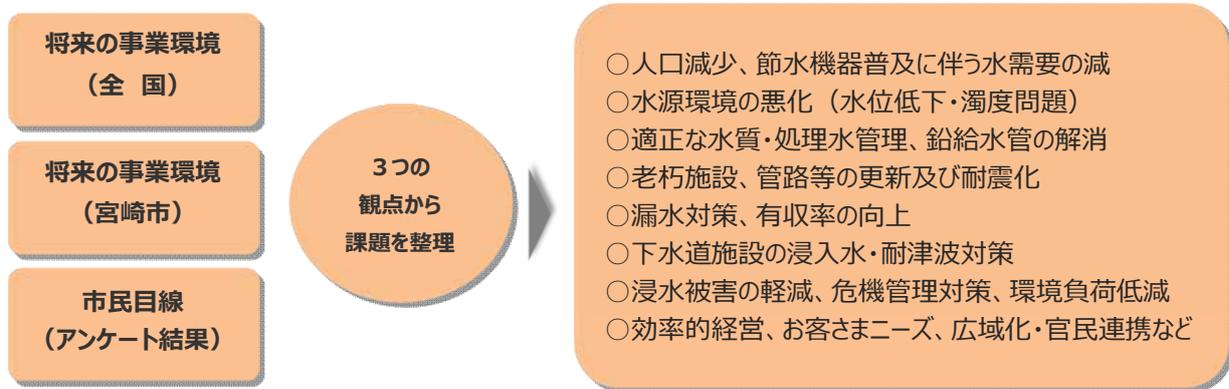
P 6 - 9

水道事業及び下水道事業の目的を掲載し、「水道事業」「公共下水道事業」「工業用水道事業」「農業集落排水事業」それぞれのあゆみを紹介しております。

第3章 現状と課題

上下水道事業における現状と課題

P 1 2 - 3 9

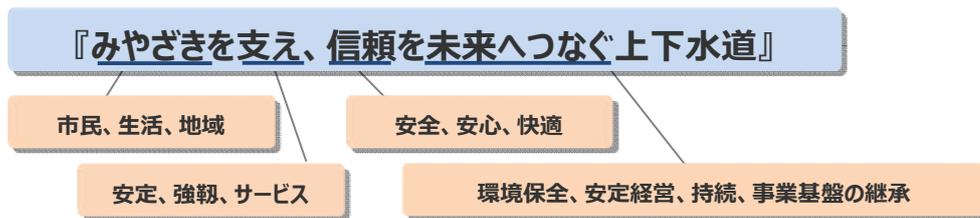


第4章 基本理念と将来像

1 基本理念

P 4 2

新たな基本理念を設定



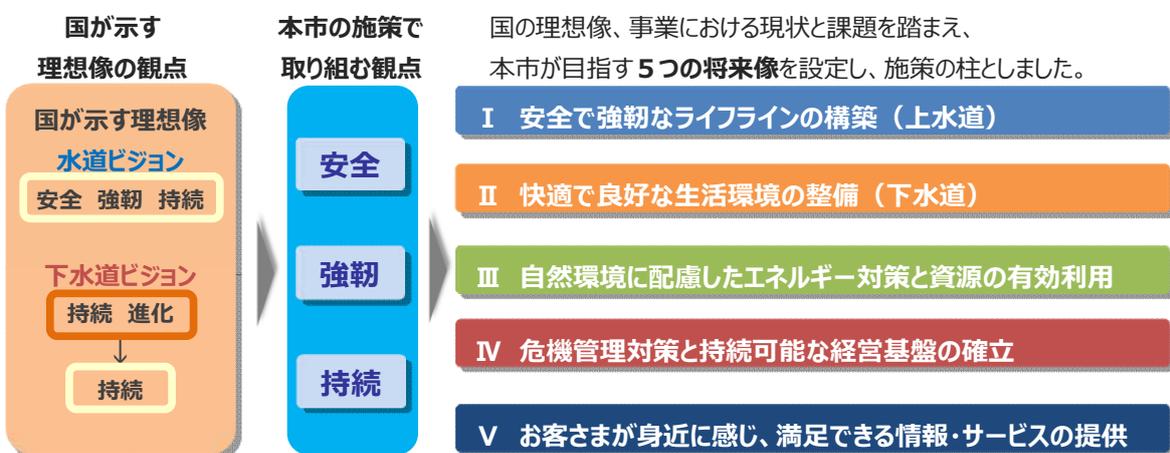
※旧基本理念（みやざき水ビジョン2010）

「市民の生活にとってかけがえのないライフラインとしての使命を果たし、お客さまのニーズを満足する質の高いサービスの提供」

2 目指すべき将来像

P 4 3

3つの観点と目指すべき5つの将来像



「5つの将来像」実現に向け、それぞれの将来像において、局ビジョンの「3つの観点」に則した実施方策を掲げ、実施方策のなかでそれぞれの取組内容を次のとおり掲載しています。

将来像ⅠとⅡはそれぞれ水道、公共下水道事業での実施方策となっており、10年間の主な事業計画を掲載しております。

これら「5つの将来像」の達成を推進するため各取組内容に関する成果指標（31指標）を定め、最終年度まで管理することとしております。

（下記の成果指標は主なものを抜粋し掲載したものです。※本編P 8 2 - 8 3に一覧表を掲載）

I 安全で強靱なライフラインの構築（上水道）

◆ 実施方策

実施方策	該当する観点
1 安全で良質な水の供給	安全・持続
2 水道施設の更新・耐震化	強靱・持続
3 漏水対策の推進	強靱・持続
4 鉛給水管の解消	安全・持続
5 給水装置の適正な管理	安全・持続
6 工業用水道施設の更新・耐震化	強靱・持続

◆ 取組内容

安全な水・安定供給（持続）・老朽施設の更新、耐震化を図り強靱な施設をする「3つの観点」から、6つの実施方策とそれぞれの取り組みを掲載

◆水安全計画に基づく水質管理◆アセットマネジメント計画に基づく効率的な施設整備、耐震化◆漏水対策◆鉛給水管解消など

◆ 事業計画

事業名 【水道事業】	計画期間										
	R.2	R.3	R.4	R.5	R.6	R.7	R.8	R.9	R.10	R.11	
下北方浄水場大規模改修事業	R 1 - R 1 1										
柏田水源地更新事業	R 2 - R 1 1										
下北方配水池整備事業	R 5 - R 9										
経年管更新事業	R 1 - R 1 1										
生目台送水管更新事業	R 1 - R 1 1										
富吉浄水場更新事業	R 2 - R 1 1										
幹線管路耐震化事業	R 1 - R 1 1										
鉛給水管取替事業	R 1 - R 1 1										

◆ 成果指標（抜粋）

指標名	単位	現状値 【H30年度】	中間目標 【R6年度】	目標値 【R11年度】
独自の経年化管路率	%	18.7	26.6	28.0
浄水施設の主要構造物耐震化率	%	29.2	69.8	69.8
配水池耐震施設率	%	75.4	76.9	90.0
基幹管路の耐震化率	%	41.1	45.1	48.4
有収率	%	89.4	90.4	90.5
鉛給水管の解消率	%	54.1	70.8	81.0

II 快適で良好な生活環境の整備（下水道）

◆ 実施方策

実施方策	該当する観点
1 公共下水道処理施設・管路の老朽化対策	強靱・持続
2 浸入水対策の推進	持続
3 公共下水道処理施設・管路の耐震化	強靱・持続
4 浸水対策の推進	強靱・持続
5 農業集落排水施設の老朽化対策	持続

◆ 取組内容

施設の老朽化、南海トラフ巨大地震や豪雨災害などへ対策として施設の強靱化、良好な生活環境を維持（持続）する観点から5つの実施方策とそれぞれの取り組みを掲載

◆ストックマネジメント手法による老朽化対策◆雨水浸入水対策◆施設、管きよ等の耐震化◆浸水被害軽減対策など

◆ 事業計画

事業名 【公共下水道・農集排水事業】	計画期間										
	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	
改築事業	R 1 - R 1 1										
大淀処理場焼却炉代替施設整備事業	R 1 - R 6										
耐震・耐津波化事業	R 1 - R 1 1										
浸水対策事業	R 1 - R 1 1										

◆ 成果指標（抜粋）

指標名	単位	現状値	中間目標	目標値
		【H30年度】	【R6年度】	【R11年度】
重要路線内の要改善老朽下水道管きよ改善率	%	38.2	78	100
耐震化率(処理場・ポンプ場) 【重要施設の耐震化率】	%	33.3	68.4	94.7
都市浸水対策達成率	%	56.3	59.2	60

III 自然環境に配慮したエネルギー対策と資源の有効利用

◆ 実施方策

実施方策	該当する観点
1 環境負荷の低減と資源循環利用の促進	持続
2 環境保全の推進	安全・持続

◆ 取組内容

限りある資源保全、環境負荷の低減など自然環境に配慮（持続）した取り組みを掲載

◆再生可能エネルギー◆汚泥の肥料化◆汚水処理水の適正な水質管理など

◆ 成果指標（抜粋）

指標名	単位	現状値	中間目標値	目標値
		【H30年度】	【R5年度】	【R11年度】
汚泥消化ガス利用率	%	89.7	92.0	—
下水汚泥リサイクル率	%	39.6	42.0	—

IV 危機管理対策と持続可能な経営基盤の確立

◆ 実施方針

実施方針	該当する観点
1 危機管理対策の推進	強靱・持続
2 人材育成と技術継承の推進	持続
3 広域化等の推進	強靱・持続
4 官民連携の推進	持続
5 経営基盤の強化	持続

◆ 取組内容

被災時の機能低下を最小限にとどめ、速やかな災害復旧を実現するため人材、資機材、受援体制を含めたBCP等による危機管理対策や上下水道技術の継承、効率的な事業経営の取り組みを掲載

◆給水拠点の整備 ◆資機材整備計画 ◆人材育成 ◆官民連携 ◆経営戦略の推進など

◆ 成果指標（抜粋）

指標名	単位	現状値	中間目標	目標値
		[H30年度]	[R6年度]	[R11年度]
BCP計画の検証・見直し	回	毎年度1回以上の見直し		
汚水処理の広域化	地区	0	3	3
経営戦略の検証・見直し	回	毎年度進捗管理、3年から5年で見直し		
水洗化率	%	92.9	96.3	97.4

V お客さまが身近に感じ、満足できる情報・サービスの提供

◆ 実施方針

実施方針	該当する観点
1 ICT・IoTの推進	持続
2 広報活動の充実	安全・持続
3 お客さまサービスの向上	安全・持続

◆ 取組内容

情報通信技術の活用と効果的な広報の推進、お客さまサービスの取り組みを掲載

◆ICT・IoTの推進（請求システム、施設台帳管理など） ◆広報誌、HPの充実 ◆効果的なアンケートなど

◆ 成果指標

指標名	単位	現状値	中間目標	目標値
		[H30年度]	[R6年度]	[R11年度]
広報紙による情報の提供度	部/件	2	2	2
アンケート情報収集割合	人/1,000人	2.01	4.52	9.05

上下水道事業は、市民の生活基盤となるインフラとして、安全な水道水の供給や快適で良好な生活環境の整備を目指しており、これら各種取り組みは、SDGsの理念に沿ったものです。今後は、みやざき水ビジョン2020における施策を展開することで、関係する目標達成に貢献していくこととなります。

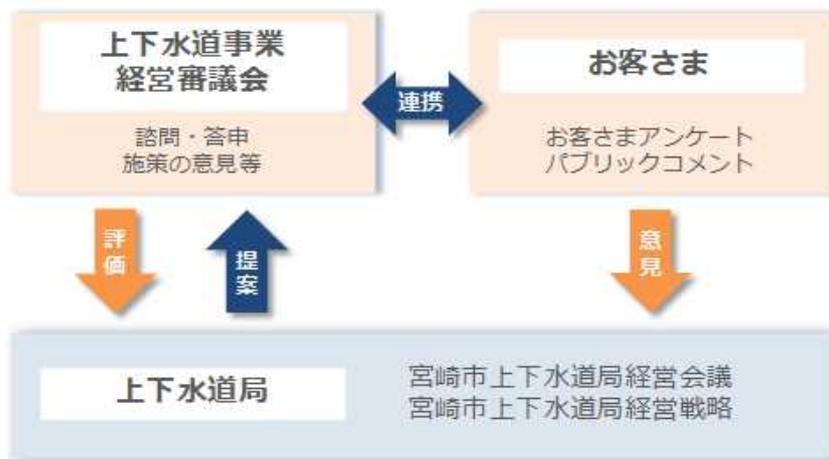


- 安全な水の供給や汚水処理水の水質管理
- 省エネルギー機器の導入や再生可能エネルギーの活用
- 上下水道施設・管路の更新や耐震化
- 大雨などの異常気象による浸水対策 など

第6章 進捗管理

推進体制と進捗管理

1 推進体制



「経営審議会」を通して、協議や施策の評価・検証を行います。
お客さまアンケートや、パブリックコメントを活用し、各施策の実効性を高める体制とします。

2 進捗管理

PDCAサイクル



PDCAサイクルを活用し、毎年進捗管理を行います。また財政マネジメントとして位置づけた「経営戦略」と一体的な進捗管理を実施します。

第7章 資料編

上下水道事業、お客さまアンケート結果の概要や用語解説